網走桂陽高校　図書だより　2022/12/09 発行　　文責：川口修平

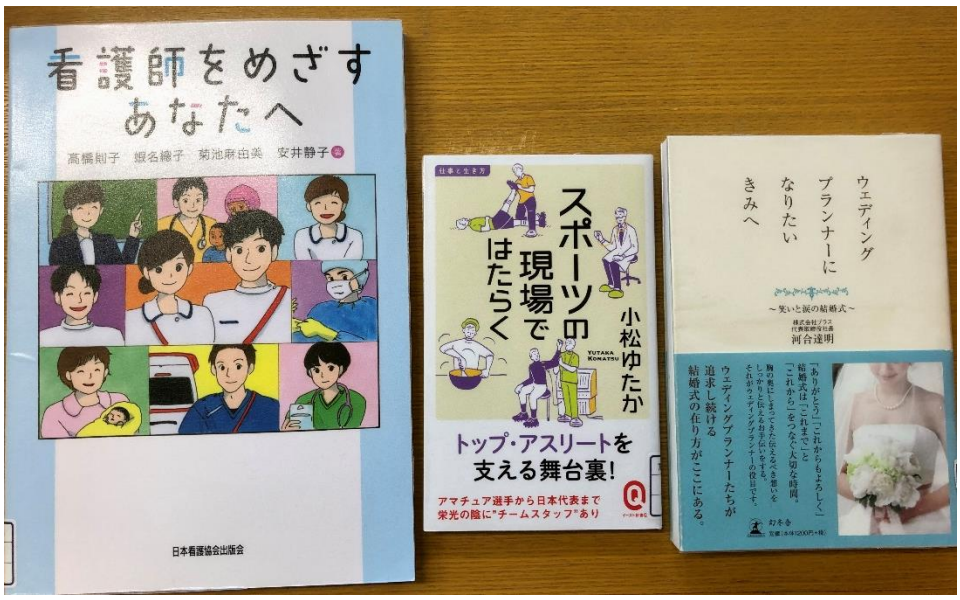
# ほんよも No.030

## 進路コーナーも利用してください！

実は図書室には進路関係の本もたくさんあります。現在も少しずつ集めているところです。意外にこういうところから進路希望の糸口がつかめることもあります。ぜひ利用してみてください。

↑職業調べの定番、「なるにはシリーズ」。たくさんあります。

↑最近入った、「大学学部調べシリーズ」。どの学部学科でどんなことを学ぶのかがよくわかります。４年制大学希望者は参考になると思います。

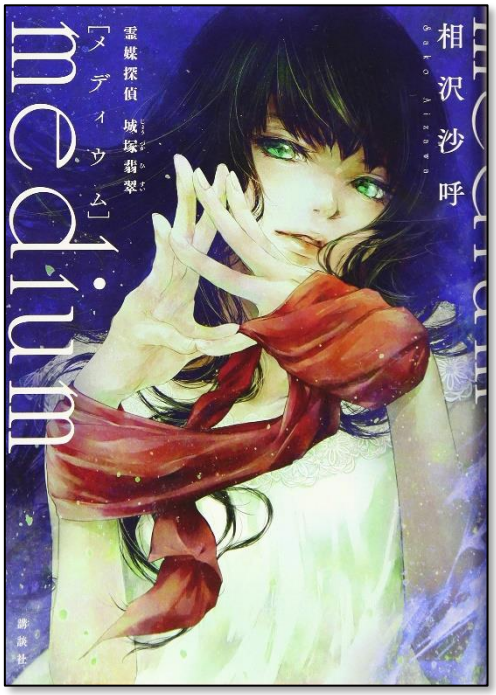



←特定の職業に関連した本もあります。面接や小論文対策にもなると思います。

## ～全てがひっくり返る驚愕のミステリー～

# 『medium 霊媒探偵　城塚翡翠（じょうづかひすい）』（相沢沙呼）

### 内容・あらすじ




推理作家の香月史郎。彼は、城塚翡翠という若い女性と協力して、今まで数々の事件を解決してきました。

翡翠は霊媒であり、死者の言葉を伝える能力を持っていました。しかし、彼女の霊視には証拠能力はありません。そのため、香月は霊視で得られた情報をむりやり論理に変換し、警察に伝えます。そうやって事件を解決に導いてきました。

一方、関東ではここ数年、姿なき連続殺人鬼が人々を脅かしていました。一切の証拠を残さないこの殺人鬼は、翡翠を標的に定め、魔の手を伸ばそうとしていました――。

### 川口先生の感想

世間知らずでかわいい霊媒と推理作家のコンビが徐々に親密になっていく様子が何とも微笑ましく、「なんだ？この二人は恋仲になるのか？」などと思いながら楽しく読んでいました。

しかし。後半でいきなり嵐がやって来ました。「そういうことだったのか！！！！！」という声が出ます。「すべてが伏線」というキャッチコピーもうなずけます。読み終わってから見ると表紙でさえも伏線であったことがわかります。どうりで……。

映像化は難しいのでは、と思っていましたがあっさりドラマ化され、現在大好評放映中です。ドラマと合わせてぜひ読んでみてください。続編も図書室にあります。

**図書購入希望リクエストはこのフォームで受け付けています！→**